



大 空 (たいくう)

令和5年度
第 1 号
4月27日 (木)

「地域と世界に挑戦できる学校」を目指して!!

校長 佐藤 裕恒

※今年度も校長通信「One team」発信します。今回の大空を「One team」第1号とします。

2022年は前年度から続いて、新型コロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に大きな影響を与え、まだまだ負担感とストレスが残る年であったと思います。2023年度は5月8日から新型コロナウイルス感染症は5類へと移行する方針が示されたことで、様々な分野で回復の兆しが見え明るい世の中を感じる年となるのではないのでしょうか。加えて2023年は「卯年」、きっとこれまでの数年間から「飛躍」「向上」する年になるのではないかと考えています。

学習・探究活動・スポーツ及び文化活動など、「自分で限界を作らない」「興味・関心を大切に」「相手をおもう優しい心」を大切に、結果を求めず過程（プロセス）を大切に頑張りましょう。心はいつも「PRIDE OF CHUO」!!（庄司先生の言葉）

校歌の3番「混沌の世界を望み君は船出する さあ友よ眉上げてここにきそって 今日の日を決意 新たに進もう われらわれら山形中央 輝く中央」この内容を深く考えると、まさに今の世の中を示し、私たちが進むべき道を示唆していると感じます。「校歌のように 明るく 強く 輝く中央高校生」（庄司先生の言葉）に成長してほしいと強く願っています。

今年1年「挑戦」「やりきる」「思いやりの心」を大切にチーム山形中央の意識で、生徒・職員ワンチームで何事にも取り組んでいきましょう。

ここで今年度掲げる本校の《スクールミッション》《キャッチコピー》《スクールポリシー》について詳細を記載したいと思います。山形中央高校ってどんな学校なの？どんな学びをしているの？どんな人を育てるの？というようなことの答えを明確に示した内容で、学校にとっては命のような大切なものとなります。生徒・教職員がしっかりと内容を理解し意識し取り組むべき内容ですのでしっかりと読んで理解していただきたいと思います。

※以下は職員・生徒・学校関係者からいただいた意見をまとめ1年かけて練り上げた内容です。

1 スクールミッション（本校に期待される社会的役割とはなんぞや!!）

校訓「友愛・自由・平等・団結」のもと、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな心身とともにたくましい「地域の未来をひらく人材」を育成します。普通科では自ら探究的に学び地域の振興や活性化に寄与できる人を、県内唯一のスポーツ科では専門性を磨き地域のスポーツ振興に寄与できる人を育成します。

※このスクールミッション策定する際には以下の（1）～（4）の内容を参考にしました。

（1）校訓⇒友愛・自由・平等・団結

（2）教育目標 ○知性を愛し自ら学ぶ喜びに燃えよう

○視野を広め豊かな自己創造に努めよう

○心身を鍛えたくましい覇気と行動に徹しよう

(3) 目指す学校像⇒知徳体の調和がとれた「地域の未来をひらく人材」を育成する学校

(4) 育成する生徒像⇒○自ら学ぶ生徒 ○人間性豊かな生徒 ○心身を磨く逞しい生徒

2 山形中央高校キャッチコピー

※山形中央高校ってどんな学校なの?に一言で答えると

⇒「地域と、世界に、挑戦できる学校」

☆地域に挑戦できる学校

☆世界に挑戦できる学校

☆地域とともに世界に挑戦できる学校

《地域・世界の考え方》

「地域に挑戦」⇒地域（生徒が活動・生活している場所）とつながる・様々な高校の仲間が集い協働、実践する。中心的な機能の確立・スポーツや文化活動が地域を活性化。

「世界に挑戦」⇒様々な分野（世界）に挑戦・地域や専門分野で培った力を生かし世界（world）に挑戦。

「地域とともに世界に挑戦」

⇒中央高校での学びと地域と協働して得た力を活用し、郷土愛を大切にし、世界（分野・world）に挑戦する。

3 山形中央高校スクールポリシー

※山形中央高校ってこんな魅力満載の学校です!!

【普通科】

(1) **こんな力を育てます!!** 育成を目指す資質・能力に関する方針

○学習活動とスポーツ・文化活動の両立のもと、自ら粘り強く学び、自分の将来の夢や目標に向かって挑戦する力を育成します。

○多様な他者と協働しながら郷土・地域の文化や課題について自ら探究的に学び、地域の振興や活性化に挑戦する力を育成します。

○礼儀正しく、知・徳・体が調和し、自他の価値を認め合うことができる豊かな人間性を育成します。

(2) **こんな教育活動を行います!!** 教育課程の編成及び実施に関する方針

○多様化する大学入試に対応するために、個に応じた最適な学習と協働的な学びの充実、深い学びの実現へ向けて、ICT 機器などを活用した学習活動を実施します。

○生徒が学習や探究活動において得た知識を活用する場を提供し、多様な他者との交流を通して、地域の未来をひらくことにつながる学習活動を実施します。

○生徒のニーズに対応した学校内外の体験型学習会や進路学習会などを通して、生徒が主体的に自己の目標達成へ向けて取り組む学習活動を実施します。

(3) **こんな生徒さんを待っています!!** 入学者の受け入れに関する方針

- 自らの知識や技能を高め、学力を向上させようと努力する生徒を募集します。
- 学校や地域社会において、多様な学習活動やスポーツ・文化活動に継続的に取り組み、自己の目標を明確に持ち、心身を磨くたくましい生徒を募集します。
- 好奇心や探究心、ボランティア精神にあふれ、将来の在り方生き方を描くために、自ら考え、自主的・自律的に行動できる生徒を募集します。

【体育科・スポーツ科】

(1) **こんな力を育てます!!** 育成を目指す資質・能力に関する方針

- 学習活動とスポーツ活動の両立のもと、競技の専門性を高め、地域のスポーツ振興に寄与するとともに、自分の将来の夢や目標に向かって挑戦する力を育成します。
- 学習活動やスポーツ活動を通して専門性と探究心を磨き、地域の振興や活性化に貢献し、世界に挑戦できる行動力を育成します。
- 礼儀正しく、知・徳・体が調和し、自他の価値を認め合うことができる豊かな人間性を育成します。

(2) **こんな教育活動を行います!!** 教育課程の編成及び実施に関する方針

- スポーツにおける専門的な知識や技能を身に付けるとともに、医・科学的知見に基づく学びの機会を提供することで、競技力向上に資する学習活動を実施します。
- 授業や探究活動を通して、スポーツの意義や多様な価値について理解を深め、スポーツを活用した地域の未来をひらくことにつながる学習活動を実施します。
- 生徒のニーズに対応した学校内外の体験型学習や、多様な他者との交流を通して、日本一を目指し、世界に挑戦する際に必要な資質・能力を育成する学習活動を実施します。

(3) **こんな生徒さんを待っています!!** 入学者の受け入れに関する方針

- 自らの知識や技能を高め、各競技において、地域とともに日本一を目指し、世界に挑戦できる、覇気に富んだ生徒を募集します。
- 学校生活や地域社会での活動を通して、高い規範意識を身に付けており、文武両道を実践する生徒を募集します。
- 好奇心や探究心、ボランティア精神にあふれ、将来の在り方生き方を描くために、自ら考え、自主的・自律的に行動できる生徒を募集します。

※スクールミッション・スクールポリシーは各大学等においても示している内容で、その内容を理解し志望動機や自己推薦書等をまとめることが重要となります。企業についても企業方針とかが示されていますが、ポリシーと同じになります。今後自分の進路を決めるにあたっては、それぞれのミッションやポリシーを理解したうえで志望し対策を講じていくことが重要となります。

～令和4年度卒業生の進路状況（令和4年3月末）～

普通科共通テスト受験率90.2% 5教科受験率59.4%
国公立大学合格者47名〔うち総合型・学校推薦型合格者14名〕
民間企業、公務員ともに健闘

今春卒業した令和4年度3年生の進路状況は下表のとおりです。普通科97.4%、体育科84.8%の生徒が大学・短大・専修学校へ進学し、普通科2.0%、体育科13.9%の生徒が就職を決めました。

今回、大学入学共通テスト3年目でしたが、難化の著しかった昨年度に比較して、全国平均が完全型の受験（900点満点）で30点程度上昇しました。今年度の特徴としては、各教科・科目の問題における文章量が非常に多くなり、速読の上での情報処理能力が必要とされる問題になっています。まさに、膨大な文章量を「読む体力」を求めているものであり、大学入試センターから受験生に対して「大学での学問研究では、文献や論文を読むことが必須である」というメッセージであると言えます。さらに、高校における探究活動の場面を問題化したものも多く、高校教育に対しても、引き続き探究型の授業を要求しているものと考えます。

本校の生徒たちは最後まで諦めることなく立ち向かってくれました。これも保護者の方々の支えがあったからだと思えます。改めて感謝申し上げます。

【進路概況】

4年制大学：170名（卒業生数の73.3%）が4年制大学へ進学しています。国公立大学には**延べ47名（昨年度延べ41名）**が合格を勝ちとり44名が進学しました。総合型選抜・学校推薦型選抜では14名の合格者を出すことができました。特に、新潟大学の総合型選抜では、探究活動の成果をもとに臨んだ生徒が合格するなど、確実に総合探究の成果が実を結んでおり、後輩にとっても心強い結果となりました。

126名が進学した私立大学での学部傾向を見ますと、法・経済学部などの社会科学系や、全国的に人気が高い生活科学系に多くの進学者を出しています。MARCH（明治大学、青山学院大学等）の合格も7名を数えましたが、さらに、私立難関大学の上智大学合格者が出たことはいはうれしい限りです。

【主な国公立大学進学先】 山形大20名、福島大4名、秋田大4名、新潟大3名、県立米沢栄養大2名

短期大学：近年、短期大学への志願者が減少傾向にありますが、**11名**が短期大学へ進学しました。多くが県立米沢女子短大や幼児教育系の私立短大への進学となっています。

看護医療系専門学校等・大学校等：男女を問わず人気の高い看護・医療系の専門学校を含め、専修・専門学校への進学者は**35名**（15.1%）です。看護医療系の主な進学先としては、国立病院機構山形病院附属看護学校、済生館高等看護学院、山形医療技術専門学校などに複数名が進学しました。

就職：民間企業へ**7名**、公務員に**7名**。公務員では、山形市役所、新庄市役所、自衛隊などに7名が合格しました。また、防衛省所管の防衛大学校（理工学専攻）へ合格する生徒もおりました。民間企業へは7名が就職し、希望者の就業率は100%となっています。

本校進路探究部としては、進路希望を達成した卒業生に拍手を送り、さらに在校生の進路実現のために邁進していきたいと思っております。つきましては、本校進路指導に対する保護者の皆様、関係各位の皆様の今後益々のご理解、ご協力をお願いしたいと思います。（進路探究部長 渡邊 修）

		大学			短期大学			専門学校等				就職			他		合計（卒業生数）
		国立	私立	計	国立	私立	計	看護医療系	その他専門	大学校等	計	民間	公務員	計	予備校	その他	
普通科	男子	25	43	68		1	1	3	4	3	10					1	80
	女子	17	36	53	5	3	8	3	6		9		3	3			73
	計	42	79	121	5	4	9	6	10	3	19		3	3		1	153
体育科	男子		40	40				6	5		11	6	4	10	1		62
	女子	2	7	9		2	2	4	1		5	1		1			17
	計	2	47	49		2	2	10	6		16	7	4	11	1		79
学年	男子	25	83	108		1	1	9	9	3	21	6	4	10	1	1	142
	女子	19	43	62	5	5	10	7	7		14	1	3	4			90
	計	44	126	170	5	6	11	16	16	3	35	7	7	14	1	1	232
	%	19.0	54.3	73.3	2.2	2.6	4.7	6.9	6.9	1.3	15.1	3.0	3.0	6.0	0.4	0.4	100